

6月 月間目標

## 仲間の良い所を見つけよう！



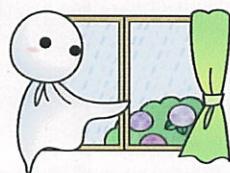
目の前に鉄棒がある。先生は「逆上がりをしろ！」と言う。私は「できるかな」と思う。不安になり、モジモジしていた。そのうちに A ちゃんはできた。B ちゃんもできた。「私にもできるかな」と思う。C ちゃんができた。C ちゃんは私に「頑張り」と言った。「よっしゃ、やつたろ」と思う。勇気をふりしぶって「エイ！」と鉄



棒にぶらさがった。「できた！」。これこそが『共に頑張る関係』だと思います（A ちゃん、B ちゃん、C ちゃんが私の頑張りを引き出した）。

そんな場面は、形こそ違え、今のクラスの中でいっぱいあります。授業中、私語をなくそうと思っているのだが、ついついしゃべってしまう自分や仲間。友達がほしいと思っているのだが、なかなか気軽に話ができない自分や仲間。そんな自分や仲間がいて、「がんばり」と声をかけられるか、悪口や「しょーもない」の言葉でみんなのやる気をつぶすか、この差は大きいと思います。

6月の月間目標は「仲間の良い所を見つけよう！」です。それは、ただボーッと座っていて仲間を見ることではないはずです。「仲間の良い所を見つけよう！」、それは、「自分も頑張る」、そして「仲間と共に頑張る関係」を自分のクラスで、自分の班で一つでも創っていくことだと思います。



# 自分はこうがんぱりたい!!

## こんなクラスにしたい!!

班ノートより

自分のことを真剣に思ってくれたから、<sup>語</sup>えようとした -

今まで、自分は1年のクラスで本当にうるさいと思えた。そして、僕はノートをとろうともしながら、たし、勉強なんかいいやと思う所が向回もあつた。授業中は、友達とべらべらしゃべてたりして、授業が樂しいんじゃなく、話して授業を受けることが楽しくなつた。

けど、前の班の時、女子が僕が勉強しんどかった時、「どうか、やらんの」とか「ううううう」聞いてくれた。そして、自分自身、人が聞いてくれたので、自分もそれに応えようとする気分になってしまった。

中間・期末、うううううな勉強してきた。けど、111点数がとれなかつた。

は本当に、僕をがんばらそうと思ってくれた。そして、本当に自分にとってううううう話ができ、本当に自分のためになつた。今では、勉強も自分なりにがんばっていると思う。だから、今から、3年を終えるまで1年できなり、たこと、やりたが、たこと本当にやつてしまつたと思う。

2-2の中で、自分は関係のないおしゃべりなど、少しずつ押さえようと努力したりです。今、自分のしたいクラスは、けじめとつけるクラス、楽しく明るいクラス、全員が仲間のクラス、話しあえるクラス、本当に自分にとって、本当に大事なクラスは書ききれないほどあると思う。

だから、助け合えるクラスが、今、このクラスにたぶん必要になると思います。そして、みんなも自分の言いたいこと、やつてみたいことなどをかくさないようになつたいくらいと思ひます。